|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **１２月　⑩　「総合」　各クラス** | | | |
| 過程  時間 | 学習活動 | 指導上の留意点（支援） | 資料（教材） |
| 導入  （10分） | ・前回までの振り返りをする。どんな問題がありましたか？  ・みなさんの感想は･･････  「世界は不平等すぎる！」  「なんとかしなければ」  「なにができるかな･･･」  ・世界の不平等さ、貧富の差をどうし  たらなくせるか、本気で考える。そし  て、マニフェストを作る。 | ・私たちの生活は、今、地球に  生きる他の地域の人々とも密接につながっていることを確認する。  ・黒板に前回の紙を貼る。  より良い「地球国」にするには？ | ・前回の紙 |
| 展開  （20分）  （10分） | ・４人で１チームとなり、「地球大統  領選挙」に立候補する。  ・そのためのマニフェストを作る。  【思考活動：１】  ・グループで「どんな地球国にしたい  か」話し合って、中心の理念を決める。  【思考活動：２】  ・班でそれぞれの担当を決める。「文  部科学省」「貿易経済省」「保健人権省」「環境食料省」、と４つの役割に分かれ、まずはそれぞれで考える。  その後、班に考えを共有する。  【思考活動：３】  ・各班の同じ担当ごとに集まって話  し合う。  ※エキスパート活動  【まとめ】  ・班に戻り、班のメンバーに考えを伝える。  ・班で考えをブラッシュアップする。  ・マニフェストを練る。 |  | ・ワークシート  ・シンキングツール |
| まとめ  （10分） | ・各班の発表を聞く。  ・今日の授業を通して自分の感じたことや考えたことを書く。  （例）改めて「平等」な世界の実現を目指せたら良いなと感じた。  　できることは意外にたくさんあると思った。 |  |  |

★指導内容のポイント

①「話し合う」過程を大切に。いろいろな立場で。

②「練る」ことができればよい。人の話を聞いて深まる実感を大切に。

★指導内容のポイント

①「自分たちは無力ではない」何もできないといって諦めてはいけない。

「真剣に考えたらできることはたくさんある」「世界のために何ができるかを一生懸命考えよう！」という気持ちになるように。

②「自分の生活とのつながり」を実感させる。「自分事」として実感できるように。